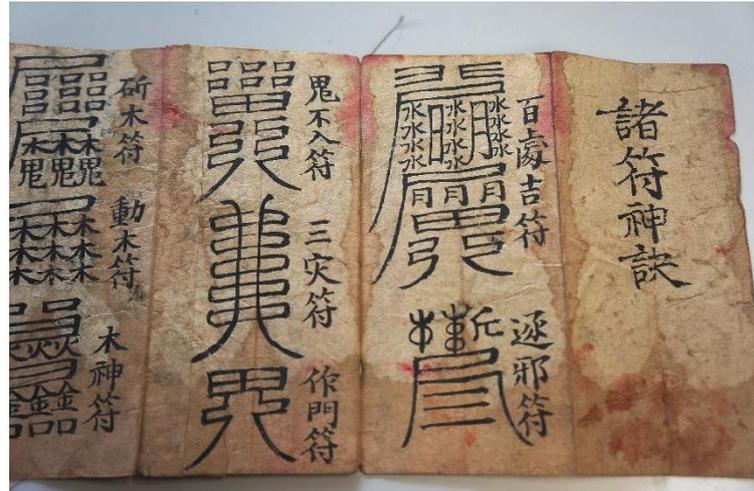


専門分野と社会との関わり

仏教の研究には、教義や教理（教え）を研究する立場と、各社会の人々によって実際に受け入れられている様相を研究する立場とがあります。私は後者の観点から東アジアの仏教について調べています。現在は、韓国で朝鮮王朝時代に出版された靈驗譚集の読解を通じて、儒教が支配的であった時代に仏教が朝鮮社会にどのように浸透しようとしていたのか、どのように浸透していたのかを考察し、中国や日本の仏教説話とも比較しながら、仏教が社会に広まる様相について研究しています。



文化交流領域

教授 川上 新二

専門分野

宗教民俗学
宗教人類学

学位・資格

博士（仏教学）

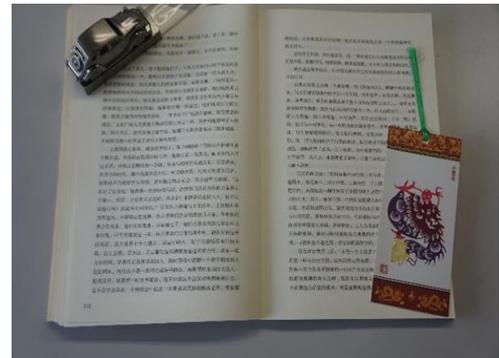
研究者情報
(Research Map)

最近の活動紹介

教育活動／研究活動

仏教思想をもとに記された中国の現代小説の読解

中国の作家出版社から2017年に発行された楊志鵬氏の長編小説『百年密意』を訳しています。本書は、中華民国期から文化大革命の時期、村での大地主に成り上がったものの、反革命分子の烙印を押されて死んだ祖父と、改革開放30年を経た2010年代、都会での土地開発ブームに乗って一攫千金を夢見るその孫とを主人公に、彼らと、祖父が若い頃に関係を持った同じ村の大富豪の妻やその孫娘に当たる女性との係りを描きながら、百年に渡り彼らを見守ってきた僧侶も登場させ、彼ら、彼女らが負う苦しみは、執着にとらわれて輪廻から逃れられないゆえであり、執着を離れて輪廻から脱することが救いとなることを悟らせるという内容です。



地域貢献活動

ぎふし男女共同参画情報紙「織」の企画、編集

令和2年度から国際文化学科の学生と一緒に、岐阜市女性センターとのコラボ企画として「ぎふし男女共同参画情報紙・織」の企画・編集を行っています。令和6年度で5回目になりました。各回のテーマは、令和2年度（VOL.18）「withコロナ時代—誰もが幸せになるためにできるコト—」、3年度（VOL.19）「自分らしく働く」、4年度（VOL.20）「イマドキ座談会 男女のリアルな本音 #生理について話そう」、5年度（VOL.21）「君たちはどう歩むか—色とりどりのライフデザイナー—」、6年度（VOL.22）「10代から知ってほしいプレコンセプションケア—健康な自分で描く未来図—」です。

